

# 河昌通信

2011年10月

第10号

発行：(株)河 昌  
文責：藤井潤子  
須磨区松風町  
5-1-22

☎078-733-0791

暑さがぶり返したり、台風が大雨をもたらせたり、  
変わった1ヶ月の間にも色々なことがありましたが、  
変わりなくお過ごしでしょうか？

ようやく暑さも落ち着き、読書の秋、芸術の秋、食欲  
の秋（私はもっぱら食欲の秋ですが・・・）、一年中  
でも過ごしやすく、何かと行事が多いこの季節、短い  
秋を楽しみたいと思います。

さて、先日、機会があつて、広島に行つてきました。  
一泊二日・・・と言つても一日目は夜に着いたので、  
本当に弾丸ツアーでしたが、原爆ドーム辺りの市内散  
策から宮島、尾道とまわり、いろいろ名物の美味しい  
ものを食べて帰つてきました。  
地元の味があるところは、人が集い、やっぱり強い  
なあと感じました。  
同じ食べ物扱う者として、何かしら特色を出してい  
かないとだめだなあとつくづく思います。

たまには、あちらこちら見聞するのも、  
気分一新、良いですね。

粉わさび・冷凍わさびも扱って  
います。

金印・カネク・山忠・マル井



こんどは。営業の藤本です。  
先日、年に一度の嫁さん孝行、地元兵庫は黒田中央公園まで  
フルタイムスタートにハリマ中央公園まで  
行つてきました。暑くて閉口しましたが、再開は始  
まる。豪雨で中座となつてしまいましたが、再開は始  
まらずに最後の花火も間近に上がり、楽しい夏の夜を過ごさせ  
て頂きました。お父さんが播州織の仕事をされてきたコ  
ちなみに松本さんのお父さんが播州織の仕事をされてきたコ  
係もありません。お父さんが播州織の仕事をされてきたコ  
ンサルトリの中も「ハリマン」を連呼し、「ハリマツ地域」の宣伝に  
一役かつかつておりました。「苦行」を終えることができました。  
どこかよくなるお願ひします。

愛用の手帳にあった一言です。  
何となく心にしみたので書かせていただきます。

どんな道のりを歩んだってどこかにはたどりつく。  
はじめに急ぐ者も、あとで走る者も、ずっと歩いて行く者も、どこかにはたどりつくもんだ。  
(セフティ・マッチの金の言葉より)

とにかく止まらず進んで行こう  
と思いました。(潤子)



こんなの書いてもらいました。似てますか？  
(昌治)

十月のお休み  
二、九、十、十六、二十三、三十  
休日が多いです。ご確認下さい。  
お電話は九時から十七時三十分まで  
それ以外の時間は留守番電話がお受けします。